

nExTools アドイン マニュアル

この度は nExTools（ネクスツールズ）アドイン をダウンロードいただきありがとうございました。

このアドインは、Excel の作業効率を高める 1 0 0 以上の様々な機能を凝縮した無料の Excel アドインです(Windows 用)。

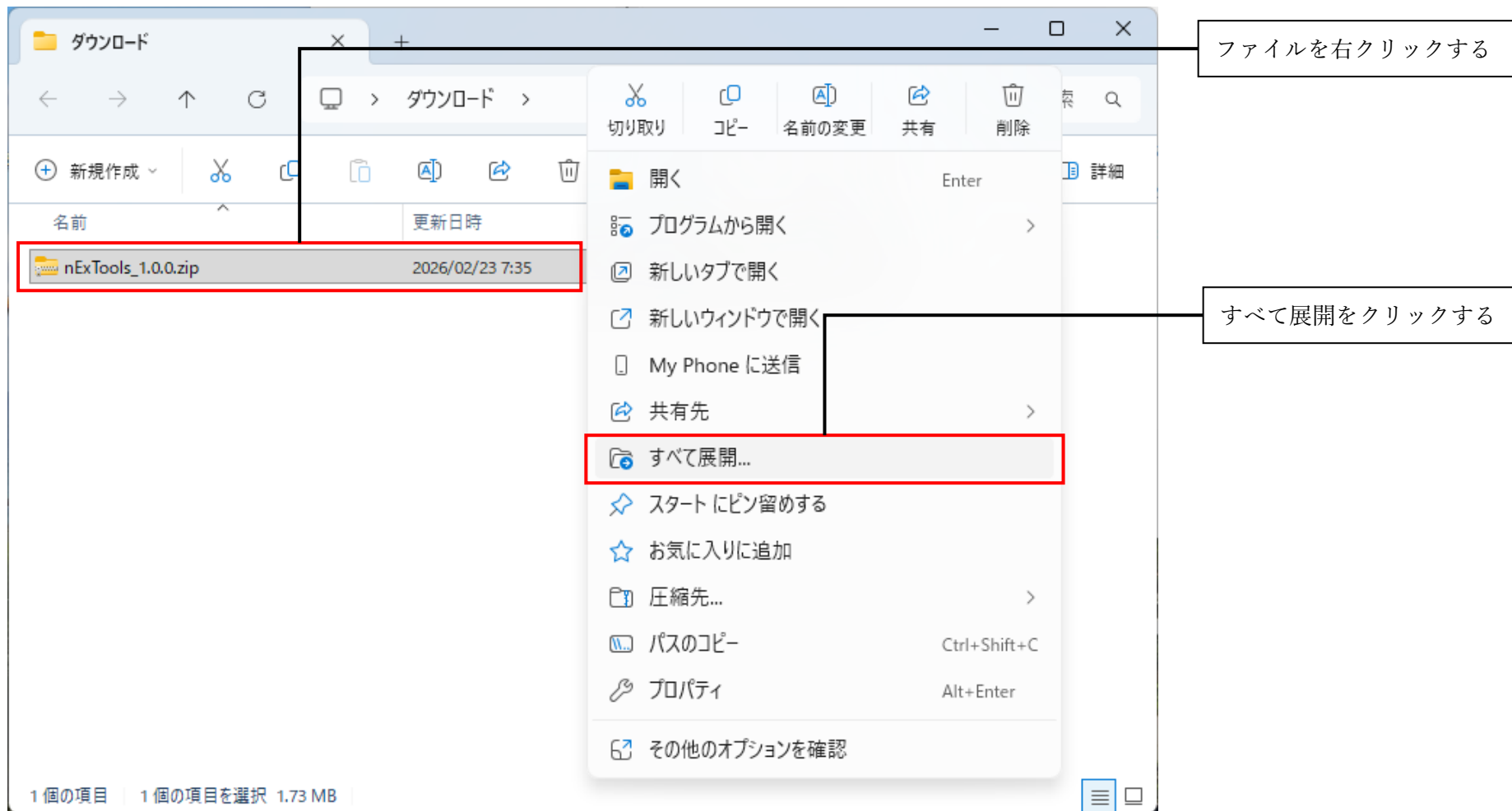
一つの機能だけでなく、機能を組み合わせることで作業効率がグンと高まることでしょう！

有効にご活用いただけると幸いです。

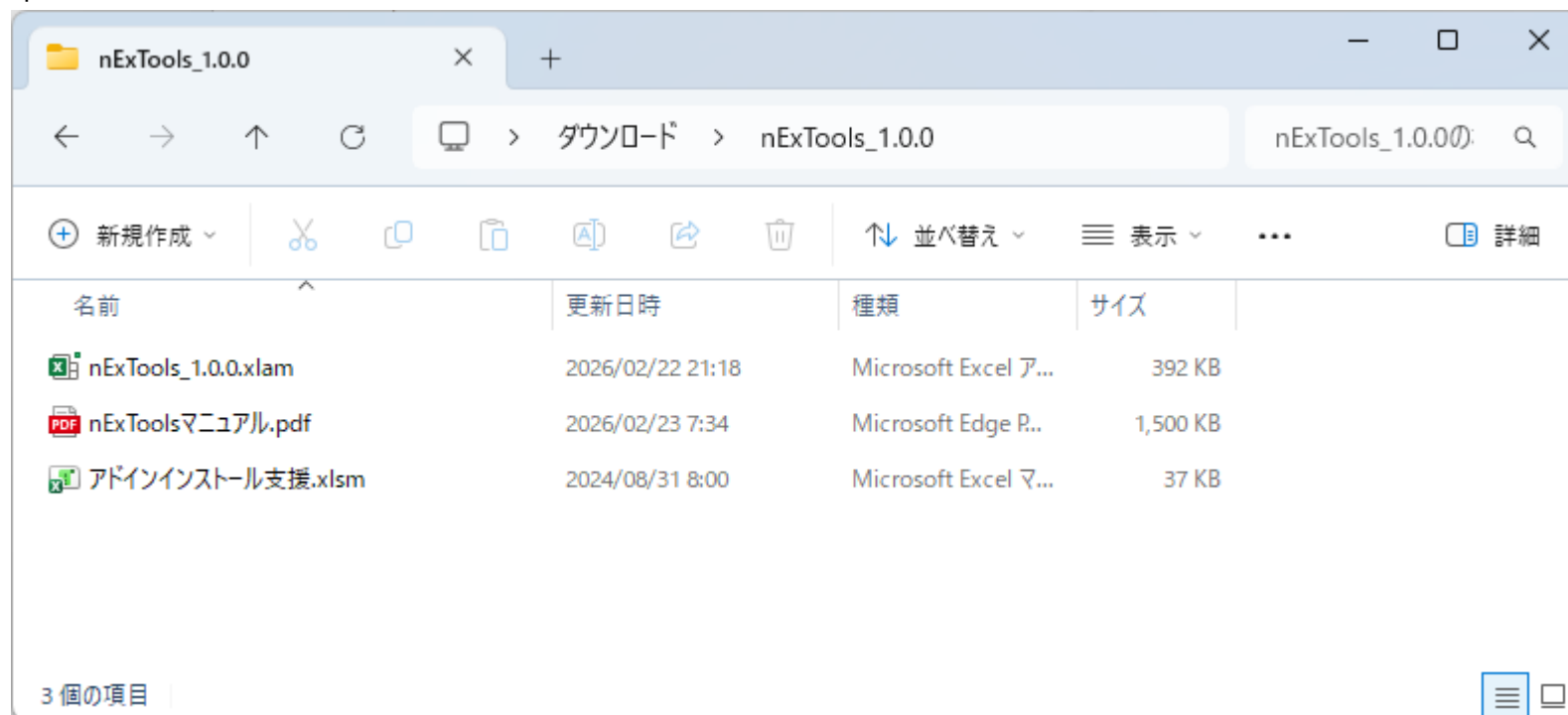
■ アドインの使用手順	3
■ 各機能紹介・画面説明	9
《シート選択》.....	9
《セル選択》.....	13
《領域移動》.....	19
《領域リサイズ》.....	20
《アドレスコピー》.....	21
《書式・編集》.....	22
《シート名コピー》.....	24
《シート表示》.....	27
《シート保護解除》.....	28
《パスワード》.....	31
《値検索》.....	33
《色検索》.....	35
《文字列に色設定》.....	37
《重複データ》.....	39
《共通データ》.....	40
《画像保存》.....	42
《ファイル》.....	44
《フォルダ》.....	46
《オプション》.....	49
■ アドインマネージャー	51
■ バージョン情報・免責・問い合わせ等	52

■ アドインの使用手順

- ① ダウンロードした nExTools_1.0.0.zip ファイルを展開する ※バージョン 1.0.0 の例です 他のバージョンであっても操作手順は同様です



zip ファイルを展開すると nExTools_1.0.0 フォルダが表示され 3 つのファイルが入っています。



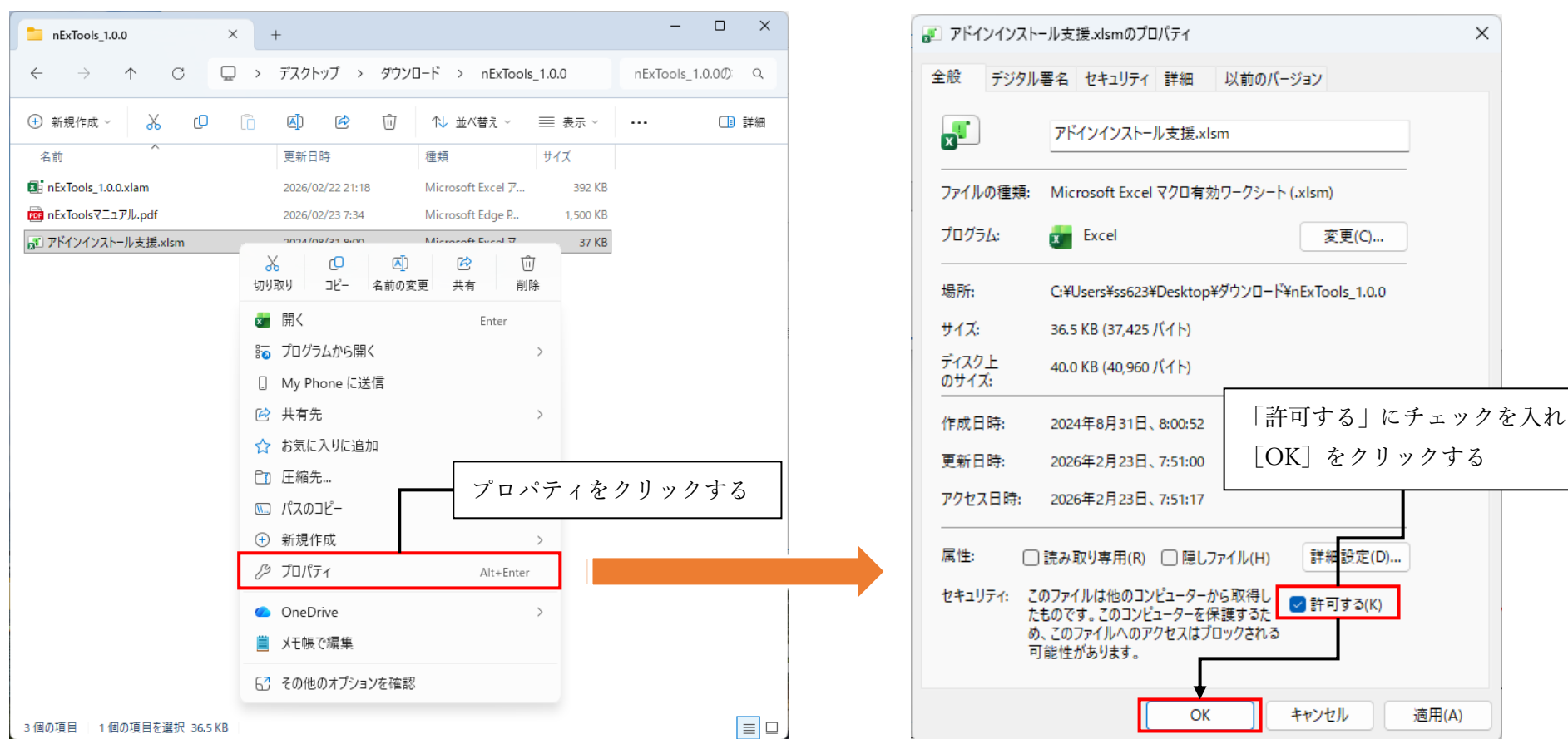
② 展開したファイルのセキュリティ設定を許可する

「アドインインストール支援.xlsm」ファイルを右クリックし、メニューのプロパティをクリックするとプロパティウィンドウが表示されます。

【全般】タブの下部に、セキュリティ項目があります。この項目の「許可する」チェックボックスにチェックを入れ、【OK】ボタンをクリックします。

同様に「nExTools_1.0.0.xlam」ファイルのセキュリティ設定を許可します。

(※ ご使用の環境によっては、セキュリティ項目が表示されないことがあります。その場合は、次のステップに進んでください)



③ アドインのインストールと組み込み

「アドインインストール支援.xlsxm」を開きます。

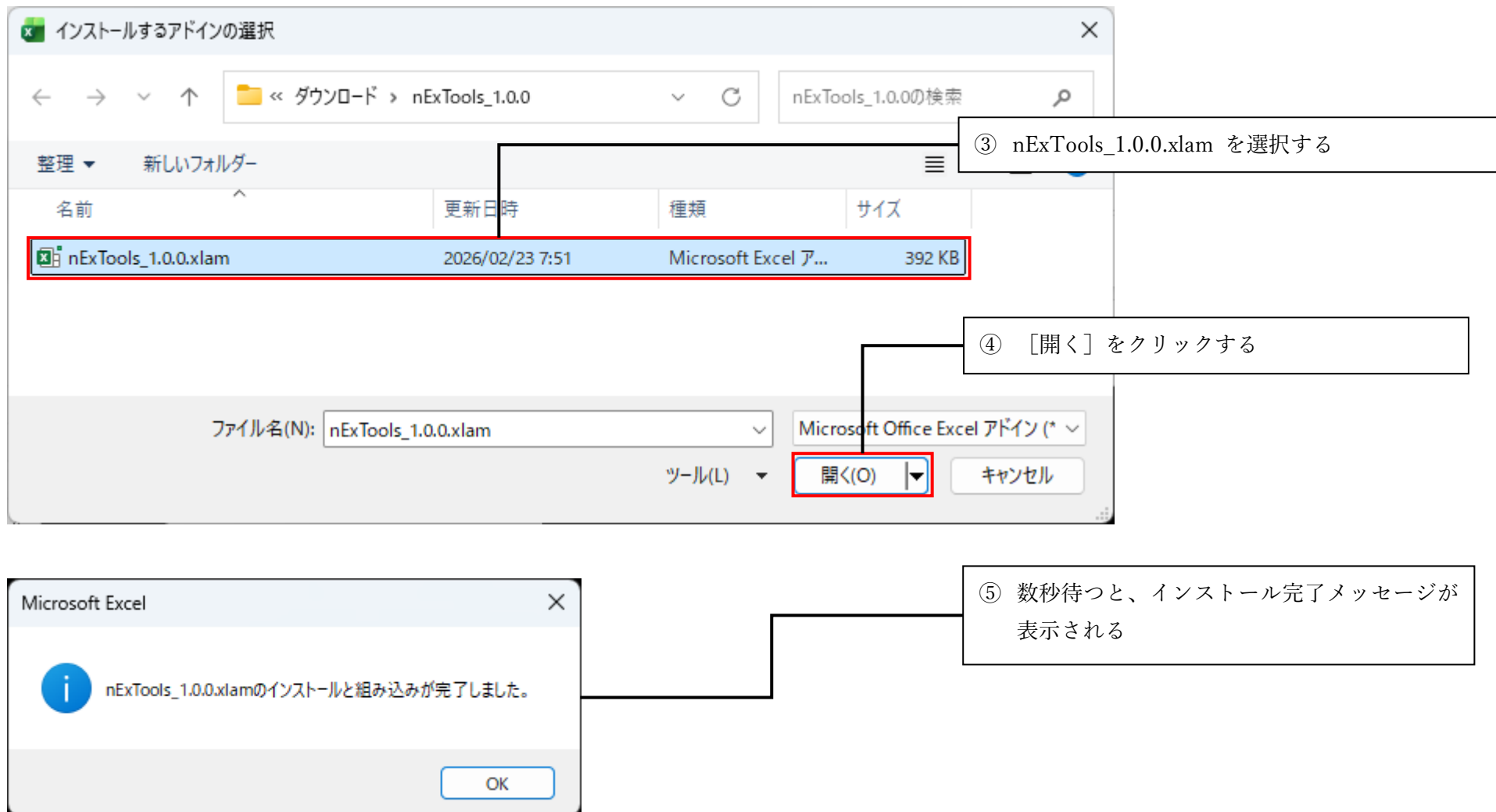
セキュリティの警告の黄色のバーが表示されたら「コンテンツを有効」をクリックしてください。

「コンテンツを有効」にした後に「アドインのインストール」ボタンをクリックすると、「インストールするアドインの選択」ダイアログボックスが表示されます。

① [コンテンツの有効化] をクリック

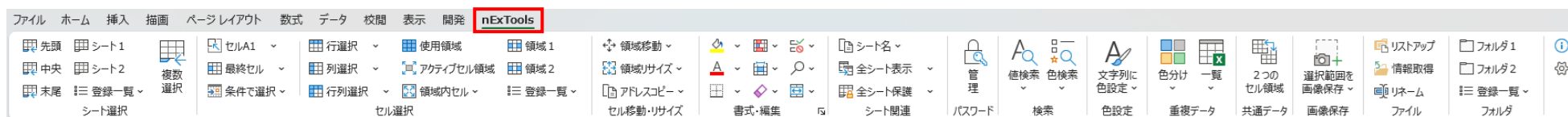
② [アドインのインストール] をクリック

「インストールするアドインの選択」ダイアログボックスで「nExTools_1.0.0.xlam」を選択し、「開く」をクリックすると、アドインのインストールと組み込みが完了します。



アドインのインストールと組み込みが完了すると、リボンに [nExTools] タブが表示されます。

[nExTools] タブのメニュー（Excel のバージョンによってアイコンの形状が異なる場合があります）



nExTools アドインがインストールされ組み込まれたら、アドインインストール支援.xlsm は終了して構いません。

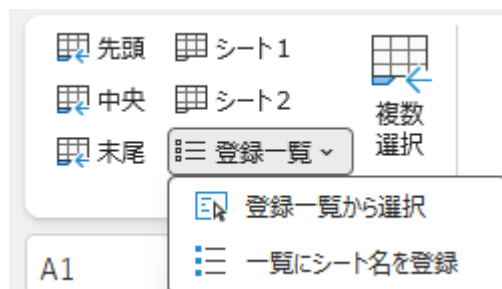
アドインは組み込みを解除しない限り、Excel を起動すると自動的にアドインも起ちあがります。

アドインの組み込みの解除は、[アドインマネージャー](#)で行います。

※アドインをアンインストールする場合には、アドインインストール支援.xlsm の [アドインのアンインストール] ボタンをクリックし、表示される説明に従って操作してください。

■ 各機能紹介・画面説明

《シート選択》



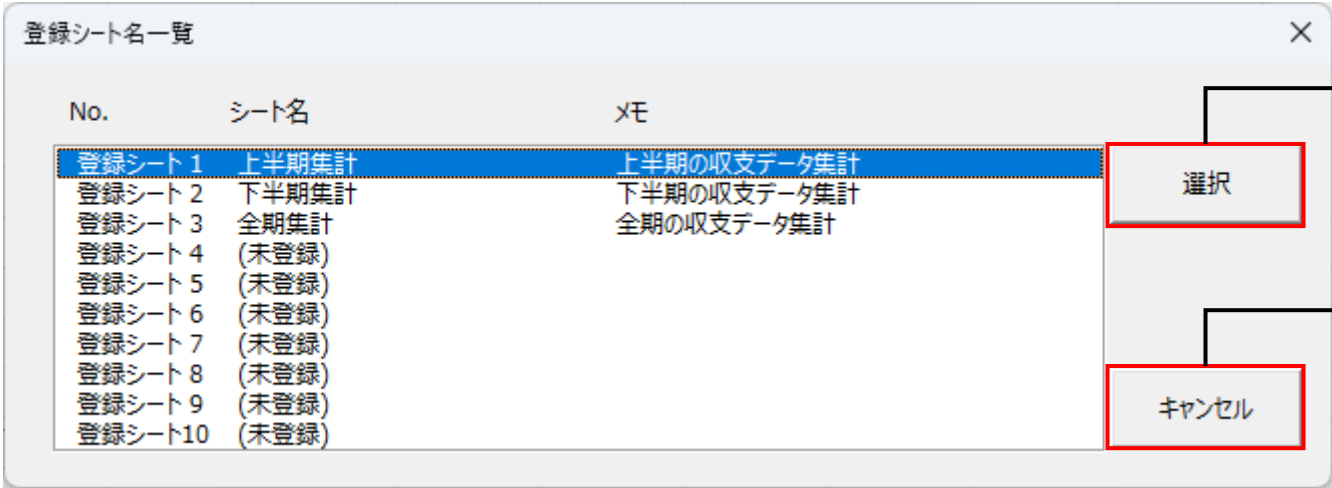
コマンド	説明
最初のシート	アクティブブックの表示されている最初のシートを選択します。
中央のシート	アクティブブックの表示されている中央のシートを選択します。 表示されているシートの数が 偶数の場合は 表示シート数を 2 で割った数値に位置する シートを選択します。
最後のシート	アクティブブックの表示されている最後のシートを選択します。
登録シート 1	1 つ目に登録しているシート名のシートを選択します。 シート名の登録は [登録一覧] > [一覧にシート名を登録] から行います。
登録シート 2	2 つ目に登録しているシート名のシートを選択します。 シート名の登録は [登録一覧] > [一覧にシート名を登録] から行います。
登録一覧から選択	登録したシート名の一覧を表示し その一覧で選んだシートを選択します。
一覧にシート名を登録	シート名を登録するフォームを表示します。 登録フォームではシート名を 10 シート分登録できます。
複数選択	表示シート一覧フォームを表示します。一覧フォームで 選択したシートをまとめて選択できます。

●登録シート名一覧フォーム

「登録一覧から選択」コマンドをクリックすると表示されるフォームです。

登録しているシート名を一覧から選び「選択」ボタンをクリックすると対象シートを選択します。

アクティブブックに対象のシート名のシートが存在しない場合には 対象のシートが存在しないむねのメッセージが表示されます。



登録シート名一覧

No.	シート名	メモ
登録シート 1	上半期集計	上半期の収支データ集計
登録シート 2	下半期集計	下半期の収支データ集計
登録シート 3	全期集計	全期の収支データ集計
登録シート 4	(未登録)	
登録シート 5	(未登録)	
登録シート 6	(未登録)	
登録シート 7	(未登録)	
登録シート 8	(未登録)	
登録シート 9	(未登録)	
登録シート10	(未登録)	

選択

キャンセル

選択したシート名のシートを選択します

フォームを終了します

●シート名管理フォーム

【一覧にシート名を登録】 コマンドをクリックすると表示されるフォームです。このフォームでシート名の登録・編集・クリアを行います。

このフォームで登録した【登録シート1】と【登録シート2】は、【登録シート1】コマンド、【登録シート2】コマンドに対応するシート名になります。

The screenshot shows the 'シート名管理' (Sheet Name Management) form. It features a table with columns 'No.', 'シート名' (Sheet Name), and 'メモ' (Memo). The first three rows are pre-filled with '登録シート1' through '登録シート3' and their corresponding sheet names and memos. Rows 4 through 10 are for '未登録' (Not Registered) sheets. To the right of the table are up and down arrow buttons. Below the table is a 'シート名追加' (Add Sheet Name) section containing buttons for 'アクティブシート' (Active Sheet), 'シート名入力' (Sheet Name Input), 'クリア' (Clear), 'メモ追加' (Add Memo), '登録' (Register), and 'キャンセル' (Cancel).

登録情報表示エリア

選択した項目を上・下に移動します

[アクティブシート]
選択項目にアクティブシート名を設定します

[シート名入力]
選択項目に任意のシート名を設定します

[クリア]
選択項目の設定内容をクリアします

[メモ追加]
選択項目にメモを追加します

[登録]
設定内容を登録します

[キャンセル]
設定内容を登録せずにフォームを終了します

No.	シート名	メモ
登録シート1	上半期集計	上半期の収支データ集計
登録シート2	下半期集計	下半期の収支データ集計
登録シート3	全期集計	全期の収支データ集計
登録シート4	(未登録)	
登録シート5	(未登録)	
登録シート6	(未登録)	
登録シート7	(未登録)	
登録シート8	(未登録)	
登録シート9	(未登録)	
登録シート10	(未登録)	

シート名追加

アクティブシート

シート名入力

クリア

メモ追加

登録

キャンセル

●表示シート一覧フォーム

【一覧にシート名を登録】 コマンドをクリックすると表示されるフォームです。このフォームでシート名の登録・編集・クリアを行います。

このフォームで登録した【登録シート1】と【登録シート2】は、【登録シート1】コマンド、【登録シート2】コマンドに対応するシート名になります。

表示シート一覧 《シート選択》

No.	シート名	シート種類	表示設定	保護設定
☒	1 上半期(4月)	DialogSheet	表示	保護解除
☒	2 上半期(5月)	Worksheet	表示	保護解除
☒	3 上半期(6月)	Chart	表示	保護解除
☐	4 上半期(7月)	Worksheet	表示	保護解除
☐	5 上半期(8月)	Worksheet	表示	保護解除
☐	6 上半期(9月)	Worksheet	表示	保護解除

表示シート情報表示エリア

項目選択

全て選択 全ての選択解除

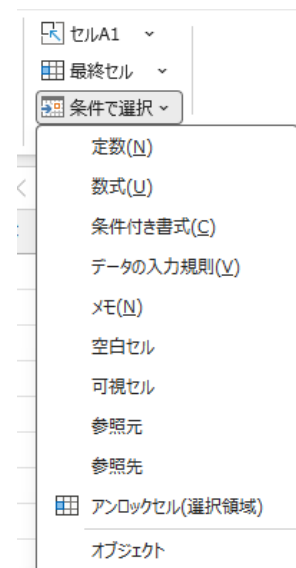
一覧の項目を全選択・全選択解除します。

選択シートを選択

キャンセル

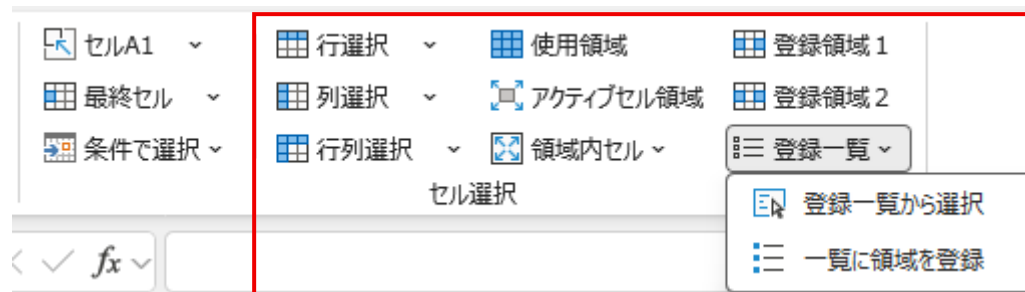
【選択シート選択】
選択した項目のシートを選択します。
【キャンセル】
表示シート一覧フォームを終了します。

《セル選択》



コマンド	説明
セル A1	アクティブシートのセル A1 を選択します。
セル A1(全シート)	アクティブブックの表示されている全てのワークシートでセル A1 を選択します。
最左上表示セル(全シート)	アクティブブックの表示されている全てのワークシートで最左上表示セルを選択します。
最終セル	アクティブシートの最終セルを選択します。 最終セルが非表示の場合は表示されている最終セルを選択します。
最終セル(使用領域)	アクティブシートの使用領域の最終セルを選択します。 最終セルが非表示の場合は非表示領域を選択します。

定数(既存機能)	定数が設定されているセルをまとめて選択します。
数式(既存機能)	数式が設定されているセルをまとめて選択します。
条件付き書式(既存機能)	条件付き書式が設定されているセルをまとめて選択します。
データの入力規則(既存機能)	データの入力規則が設定されているセルをまとめて選択します。
メモ(既存機能)	メモが設定されているセルをまとめて選択します。
空白セル	空白セルをまとめて選択します。
可視セル	見えているセルをまとめて選択します。
参照元	参照元のセルをまとめて選択します。
参照先	参照先のセルをまとめて選択します。
アンロックセル(選択領域)	アクティブシートの選択領域内のアンロックセルを選択します。
オブジェクト	アクティブシートのオブジェクトをすべて選択します。



コマンド	説明
行選択	選択しているセルの行を選択します。 複数のセルを選択している場合 すべての選択セルの行を選択します。
行選択(アクティブセル領域内)	選択しているセルのアクティブセル領域内の行を選択します。 ※シートが保護されている場合 この機能は使用できません。
選択領域の奇数行選択	選択している領域の奇数行を選択します。 複数の領域を選択している場合 それぞれの領域で奇数行を選択します。
選択領域の偶数行選択	選択している領域の偶数行を選択します。 複数の領域を選択している場合 それぞれの領域で偶数行を選択します。
列選択	選択しているセルの列を選択します。 複数のセルを選択している場合 すべての選択セルの列を選択します。
列選択(アクティブセル領域内)	選択しているセルのアクティブセル領域内の列を選択します。 ※シートが保護されている場合 この機能は使用できません。
選択領域の奇数列選択	選択している領域の奇数列を選択します。 複数の領域を選択している場合 それぞれの領域で奇数列を選択します。

選択領域の偶数列選択	選択している領域の偶数列を選択します。 複数の領域を選択している場合 それぞれの領域で偶数列を選択します。
行列選択	選択しているセルの行列を選択します。 複数のセルを選択している場合 すべての選択セルの行列を選択します。
行列選択(アクティブセル領域内)	選択しているセルのアクティブセル領域内の行列を選択します。 ※シートが保護されている場合 この機能は使用できません。
使用領域	アクティブシートの使用領域を選択します。
アクティブセル領域	選択しているセルのアクティブセル領域を選択します。※シートが保護されている場合 この機能は使用できません。 アクティブセル領域が存在しない場合には変化はありません。
領域の左上セル	選択領域の左上セルをアクティブにします。
領域の右上セル	選択領域の右上セルをアクティブにします。
領域の左下セル	選択領域の左下セルをアクティブにします。
領域の右下セル	選択領域の右下セルをアクティブにします。
登録領域 1	1 つ目に登録している領域のセルを選択します。 領域の登録は [登録一覧] > [一覧に領域を登録] から行います。
登録領域 2	領域の登録は [登録一覧] > [一覧に領域を登録] から行います。 登録一覧から選択
登録一覧から選択	登録した領域の一覧を表示し その一覧で選んだ領域を選択します。
一覧に領域を登録	領域(セルアドレス)を登録するフォームを表示します。 登録フォームでは 1 0 のセルアドレスを登録できます。

●登録領域一覧フォーム

「登録一覧から選択」コマンドをクリックすると表示されるフォームです。

登録している領域（セルアドレス）を一覧から選び「選択」ボタンをクリックするとアクティブシートの該当領域を選択します。

登録領域一覧

No.	セルアドレス	メモ
登録領域 1	O3:Q15	集計シートコピー対象セル
登録領域 2	C18,E18,G18,I18,K18,M18	各月小計セル
登録領域 3	(未登録)	
登録領域 4	(未登録)	
登録領域 5	(未登録)	
登録領域 6	(未登録)	
登録領域 7	(未登録)	
登録領域 8	(未登録)	
登録領域 9	(未登録)	
登録領域 10	(未登録)	

選択

キャンセル

選択したセルアドレスを選択します

フォームを終了します

●領域アドレス管理

【一覧に領域を登録】 コマンドをクリックすると表示されるフォームです。このフォームで領域（セルアドレス）の登録・編集・クリアを行います。

このフォームで登録した【登録領域 1】と【登録領域 2】は、【登録領域 1】コマンド、【登録領域 2】コマンドに対応する領域になります。

領域アドレス管理

No.	セルアドレス	メモ
登録領域 1	O3:Q15	集計シートコピー対象セル
登録領域 2	C18,E18,G18,I18,K18,M18	毎月小計セル
登録領域 3	(未登録)	
登録領域 4	(未登録)	
登録領域 5	(未登録)	
登録領域 6	(未登録)	
登録領域 7	(未登録)	
登録領域 8	(未登録)	
登録領域 9	(未登録)	
登録領域 10	(未登録)	

登録情報表示エリア

選択した項目を上・下に移動します

[選択領域]
選択項目にアクティブシートの選択領域を設定します

[セル参照]
選択項目にセル参照ダイアログで選択した領域を登録します

[クリア]
選択項目の設定内容をクリアします

[メモ追加]
選択項目にメモを追加します

[登録]
設定内容を登録します

[キャンセル]
設定内容を登録せずにフォームを終了します

セルアドレス追加

選択領域

セル参照

クリア

メモ追加

登録

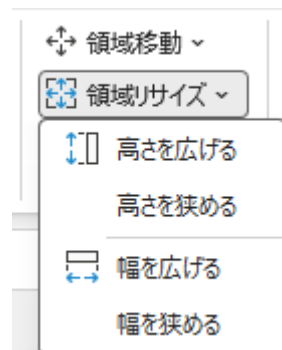
キャンセル

《領域移動》



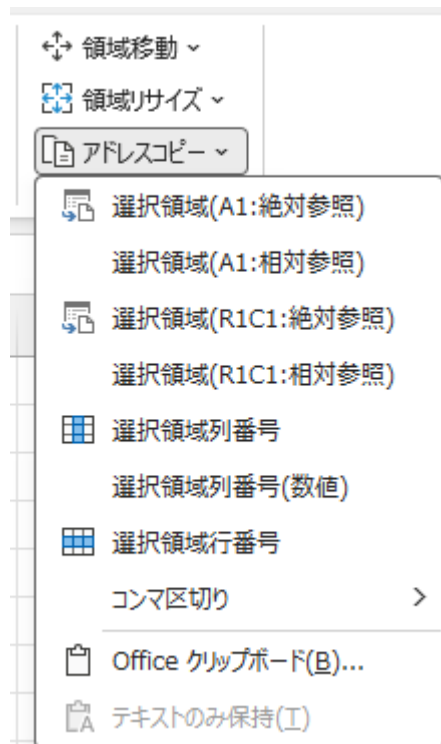
コマンド	説明
上に移動	選択している領域を 1 セル上に移動します。 複数領域を選択している場合は 全ての領域を移動します。
下に移動	選択している領域を 1 セル下に移動します。 複数領域を選択している場合は 全ての領域を移動します。
左に移動	選択している領域を 1 セル左に移動します。 複数領域を選択している場合は 全ての領域を移動します。
右に移動	選択している領域を 1 セル右に移動します。 複数領域を選択している場合は 全ての領域を移動します。

《領域リサイズ》



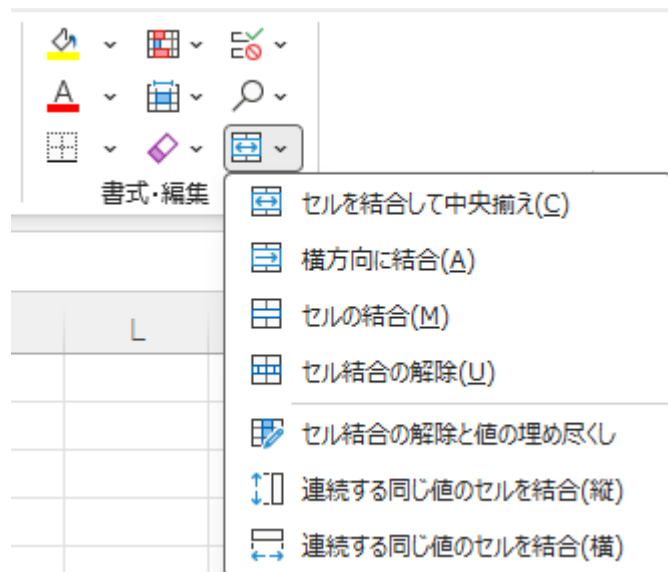
コマンド	説明
高さを広げる	選択している領域の高さを 1 セル広げます。 複数領域を選択している場合は 全ての領域をリサイズします。
高さを狭める	選択している領域の高さを 1 セル狭めます。 複数領域を選択している場合は 全ての領域をリサイズします。
幅を広げる	選択している領域の幅を 1 セル広げます。 複数領域を選択している場合は 全ての領域をリサイズします。
幅を狭める	選択している領域の幅を 1 セル狭めます。 複数領域を選択している場合は 全ての領域をリサイズします。

《アドレスコピー》



コマンド	説明
選択領域 (A1:絶対参照)	選択している領域のアドレスを A1 参照形式の絶対参照でクリップボードにコピーします。
選択領域 (A1:相対参照)	選択している領域のアドレスを A1 参照形式の相対参照でクリップボードにコピーします。
選択領域 (R1C1:絶対参照)	選択している領域のアドレス R1C1 参照形式の絶対参照でクリップボードにコピーします。
選択領域 (R1C1:相対参照)	選択している領域のアドレス R1C1 参照形式の相対参照でクリップボードにコピーします。
選択領域列番号	選択している領域の列番号をクリップボードにコピーします。【例】A:D
選択領域列番号(数値)	選択している領域の列番号(数値)をクリップボードにコピーします。【例】1:4
選択領域行番号	選択している領域の行番号をクリップボードにコピーします。【例】2:9
コンマ区切り	追加のメニューが開き「選択領域(A1:絶対参照)」コマンドから「選択領域行番号」コマンドが表示されます。各コマンドの機能は同じですが、アドレスの区切りが改行ではなく "," (コンマ)になります。
Office クリップボード (既存機能)	クリップボードにコピーした すべてのアイテムを表示します。
テキストのみ保持 (既存機能)	テキストのみ保持して貼り付けします。

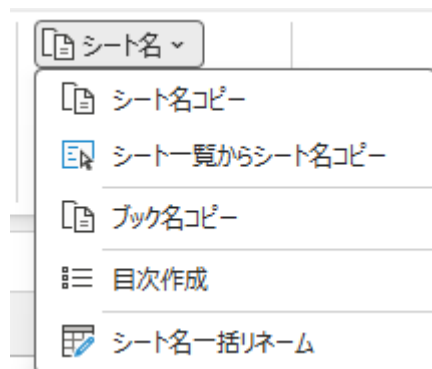
《書式・編集》



コマンド	説明
塗りつぶしの色 メニュー (既存機能)	セル背景色に色をつけ はっきりと目立たせるようにします。
フォントの色 メニュー (既存機能)	文字の色を変更します。
罫線 メニュー (既存機能)	現在選択されているセルに罫線を適用します。

条件付き書式 メニュー (既存機能)	バー、色、アイコンを使って重要な値を視覚的に強調し、データの傾向やパターンを簡単に把握できるようにします。
書式 メニュー (既存機能)	行の高さや列幅の変更、シートの整理、セルの保護や非表示を行います。
クリア メニュー (既存機能)	セル内の情報をすべて削除するか、セルの書式、内容、コメント、ハイパーリンクのみを削除します。
データの入力規則 メニュー (既存機能)	セルに入力できるデータの種類を制限するルールを一覧の中から選びます。 たとえば、1、2、3 などの値のリストを表示したり、1000 よりも大きい数値のみを有効値として許可したりできます。
検索と選択 メニュー (既存機能)	クリックすると、ドキュメントのテキスト検索オプションが表示されます。 高度な検索オプションを使って、テキストの置換、特定の場所へのジャンプ、検索の絞り込み方法を行うことができます。
セルの結合 メニュー (既存機能)	選択したセルを結合して 1 つのセルにしたり、結合しているセルを解除し、それぞれのセルとして分離したりします。
セル結合の解除と値の埋め尽くし	選択した結合セルを解除し、結合セルの値を解除後のそれぞれのセルに設定します。
連続する同じ値のセルを結合(縦)	選択した 1 列のセルで、連続した同じ値を結合して 1 つのセルにします。
連続する同じ値のセルを結合(横)	選択した 1 行のセルで、連続した同じ値を結合して 1 つのセルにします。
セルの書式設定 (既存機能)	セルの書式を好みに合わせて設定します。 (グループ名 [書式] の右にある□)

《シート名コピー》



コマンド	説明
シート名コピー	アクティブシートのシート名をクリップボードにコピーします。
シート一覧からシート名コピー	シート一覧フォームを表示し 複数のシート名を一括でコピーします。
ブック名コピー	アクティブブックの名前をクリップボードにコピーします。
目次作成	アクティブブックの目次シートを作成します。 目次シートでは、各ワークシートへのリンクが設定されており、クリックで移動できます。
シート リネーム	[シート リネーム] フォームを表示し、アクティブブック内のシート名をまとめて変更します。
	フォームでは、対象とするシートを選択し、変更後のシート名を設定します。
	《変更後のシート名設定の主な機能》
	・セル参照：セルを参照し参照したセルの値を設定します。
	・任意入力：任意の入力値を設定します。
	・ランダム：指定した桁数のランダム値（半角英数）を設定します。
	・連番：（任意の文字列）＋連番＋（任意の文字列）といった形で連番を設定します。
	・文字列追加：シート名の前後に任意の文字列を追加します。
	・文字列挿入：シート名に任意の文字列を挿入します。
	・文字列置換：シート名から任意の文字列を検索し置換します。
	・文字列拔出：シート名から文字列を抜き出します。

●シート一覧《シート名コピー》フォーム

シート一覧 《シート名コピー》

No.	シート名	シート種類	表示設定	保護設定
☒ 1	上半期集計	Worksheet	表示	保護解除
☐ 2	下半期集計	Worksheet	表示	保護解除
☐ 3	全期集計	Worksheet	表示	保護解除

項目選択

全て選択	全ての選択解除
[表示] 選択	[非表示] 選択
[保護] 選択	[保護解除] 選択
アクティブシート名選択	

選択シート名をクリップボードにコピー

キャンセル

シート情報表示エリア

項目選択エリア
シート情報等に基づき 項目を
まとめて選択・選択解除します

[選択シート名をクリップボード
にコピー]
選択項目をクリップボードに
コピーします
[キャンセル]
フォームを終了します

● [シート リネーム] フォーム

シートリネーム

対象ブックフルネーム
Book1

変更対象一覧：シート名の変更対象一覧です 変更対象としないシートは [アイテム除外] や [条件で抽出] で 一覧 から除外してください アイテム数 : 3 / 3

☐ シート名	変更後シート名	表示設定	タイプ	Index	シート名文字数
☐ Sheet1		表示	Worksheet	1	6
☐ Sheet2		表示	Worksheet	2	6
☐ Sheet3		表示	Worksheet	3	6

一覧リセット

↑

↓

アイテム除外

条件で抽出

リネーム実行

変更後シート名設定

基本操作 | 連番設定 | 文字列追加 | 文字列挿入 | 文字列置換 | 文字列抽出

☒ すべてのアイテム
☐ 選択アイテム

元に戻す

コピー：シート名 → 変更後シート名

ランダム値 桁数 16

変更後シート名クリア

セル参照 → 変更後シート名

変更後シート名編集

☒ 数値 (半角)
☒ アルファベット (半角)

[一覧リセット]
一覧を初期状態にリセットします

[↑]
選択アイテムを一つ上に移動します

[↓]
選択アイテムを一つ下に移動します

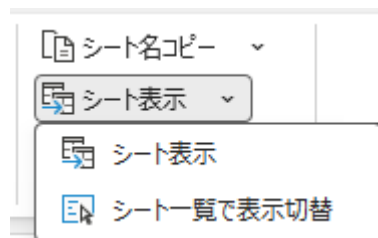
[アイテム除外]
選択アイテムを一覧から除外します

[条件で抽出]
抽出オプションエリアを表示します

変更後シート名設定
各機能で変更後のシート名を設定します

[リネーム実行]
一覧に基づきリネームを実行します
[シート名] → [変更後シート名]

《シート表示》



コマンド	説明
シート表示	アクティブブックの全てのシートを表示します。
シート一覧で表示切替	シート一覧フォームを表示し 各シートの表示設定を切り替えます。

●シート一覧《シート表示・非表示》フォーム

シート情報表示エリア

項目選択エリア

シート情報等に基づき 項目を
まとめて選択・選択解除します

[ブックの保護]

ブックの保護・保護解除を行います

[選択シート表示]

選択項目のシートを表示します

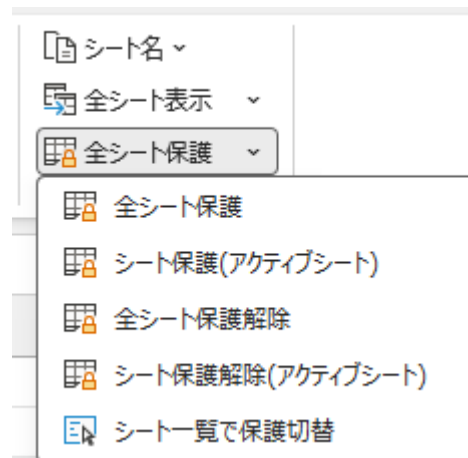
[選択シート非表示]

選択項目のシートを非表示にします

[キャンセル]

フォームを終了します

《シート保護解除》



コマンド	説明
全シート保護	アクティブブックの全てのシートを保護します。
シート保護（アクティブシート）	アクティブシートを保護します。
全シート保護解除	アクティブブックの全てのシートの保護を解除します。
シート保護解除（アクティブシート）	アクティブシートの保護を解除します。
シート一覧で保護切替	シート一覧フォームを表示し 各シートの保護設定を切り替えます。

●シート一覧《シート保護・保護解除》フォーム

シート一覧 《シート保護・保護解除》

No.	シート名	シート種類	表示設定	保護設定
☒ 1	上半期集計	Worksheet	表示	保護解除
☐ 2	下半期集計	Worksheet	表示	保護解除
☐ 3	全期集計	Worksheet	表示	保護解除

項目選択

全て選択	全ての選択解除
[表示] 選択	[非表示] 選択
[保護] 選択	[保護解除] 選択
アクティブシート名選択	

選択シート保護 選択シート保護解除

キャンセル

シート情報表示エリア

項目選択エリア
シート情報等に基づき 項目を
まとめて選択・選択解除します

[選択シート保護]
選択項目のシートを保護します

[選択シート保護解除]
選択項目のシートの保護を
解除します

[キャンセル]
フォームを終了します

項目を選択して [選択シート保護] ボタンをクリックするとパスワード設定確認メッセージが表示されます。

Microsoft Excel

パスワードを設定しますか？

はい(Y) いいえ(N)

[はい] をクリックすると、パスワード選択フォームが表示されます。(次頁参照)

[いいえ] をクリックすると、シート保護フォームが表示されます。(次頁参照)

●パスワード選択フォーム

No.	パスワード	メモ
1	*****	ブックの保護パスワード
2	*****	上半期集計シートパスワード
3	*****	下半期集計シートパスワード
4	(未登録)	
5	(未登録)	
6	(未登録)	
7	(未登録)	
8	(未登録)	
9	(未登録)	
10	(未登録)	

パスワード表示

パスワード追加・編集 クリア メモ追加・編集 登録 キャンセル

パスワード情報表示エリア

[パスワード追加・編集]

選択項目にパスワードを追加・編集します

[クリア]

選択項目の内容をクリアします

[メモ追加・編集]

選択項目にメモを追加・編集します

[登録]

設定した情報を登録します

[キャンセル]

フォームを終了します

[選択]

一覧で選択している項目のパスワードを選択します
シート保護の場合にはこのボタンをクリックでシート保護フォームに画面が遷移します

●シート保護フォーム（ワークシート）

シート保護《ワークシート》

保護対象

- ☒ オブジェクト
- ☒ データ
- ☒ シナリオ

OK キャンセル

ユーザーに許可する項目

- ☒ シートの設定を継承する
- ☐ 新規に設定する

- ☒ ロックされたセル範囲の選択
- ☒ ロックされていないセル範囲の選択
- ☐ セルの書式設定
- ☐ 列の書式設定
- ☐ 行の書式設定
- ☐ 列の挿入
- ☐ 行の挿入
- ☐ ハイパーリンクの挿入
- ☐ 列の削除
- ☐ 行の削除
- ☐ 並べ替え
- ☐ オートフィルターの使用
- ☐ ピボットテーブルとピボットグラフを使用する

シート保護対象やユーザーに許可する項目を選択するフォームです

[OK]
保護対象等を決定します
[キャンセル]
フォームを終了します

保護対象選択エリア

ユーザー許可項目
選択エリア

《パスワード》



コマンド	説明
管理	パスワード管理フォームで 任意のパスワードとメモの登録・削除を行えます。 パスワードを登録すると管理フォームから いつでもクリップボードにパスワードをコピーできるようになります。 また nExTools アドインの「シート表示」機能や「シート保護解除」機能において パスワードが必要な場合にはパスワード選択フォームが表示されパスワードを選択できるようになります。 パスワード・メモは 30 個まで登録できます。

●パスワード管理フォーム

パスワード管理

No.	パスワード	メモ
1	*****	ブックの保護パスワード
2	*****	上半期集計シートパスワード
3	*****	下半期集計シートパスワード
4	(未登録)	
5	(未登録)	
6	(未登録)	
7	(未登録)	
8	(未登録)	
9	(未登録)	
10	(未登録)	

コピー

↑

↓

☐ パスワード表示

パスワード追加・編集 クリア メモ追加・編集 登録 キャンセル

パスワード情報表示エリア

[コピー]

一覧で選択している項目のパスワードを
クリップボードにコピーします

選択した項目を上・下に移動します

[パスワード表示]

パスワード情報表示エリアにおいて
パスワードの表示・非表示を切り替えます

[パスワード追加・編集]

選択項目にパスワードを追加・編集します

[クリア]

選択項目の内容をクリアします

[メモ追加・編集]

選択項目にメモを追加・編集します

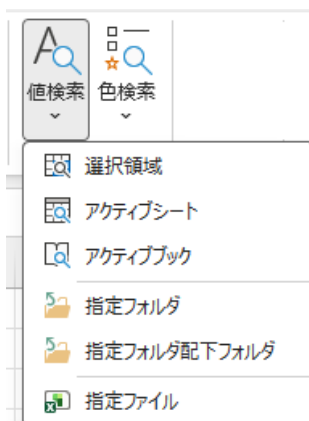
[登録]

設定した情報を登録します

[キャンセル]

フォームを終了します

《値検索》



コマンド	説明
選択領域	値検索フォームを表示し 選択している領域から任意の文字列を検索し セルを選択 または一覧として出力します。 値検索フォームでは 複数の検索文字列による AND 検索・OR 検索 や 部分一致・完全一致等の設定を行えます。
アクティブシート	値検索フォームを表示し アクティブシートから任意の文字列を検索し セルを選択 または一覧として出力します。 値検索フォームでは 複数の検索文字列による AND 検索・OR 検索 や 部分一致・完全一致等の設定を行えます。
アクティブブック	値検索フォームを表示し アクティブブックから任意の文字列を検索し 一覧として出力します。 値検索フォームでは 複数の検索文字列による AND 検索・OR 検索 や 部分一致・完全一致等の設定を行えます。
指定フォルダ	値検索フォームを表示し 指定フォルダ内の Excel ブックから任意の文字列を検索し 一覧として出力します。 値検索フォームでは 複数の検索文字列による AND 検索・OR 検索 や 部分一致・完全一致等の設定を行えます。 検索対象ファイル: ".xlsx", ".xlsm", ".xltx", ".xltm", ".xlsb", ".xls", ".xlt"
指定フォルダ配下フォルダ	値検索フォームを表示し 指定フォルダと その配下フォルダの Excel ブックから任意の文字列を検索し 一覧として出力します。 値検索フォームや検索対象ファイルは「指定フォルダ」と同様です。
指定ファイル	値検索フォームを表示し 指定した Excel ブック（複数選択可）から任意の文字列を検索し 一覧として出力します。 値検索フォームや検索対象ファイルは「指定フォルダ」と同様です。

● 値検索フォーム

値検索 - 検索範囲: アクティブシート

検索する文字列

複数の文字列でAND検索やOR検索を行いたい場合は文字列をスペースで区切ってください

検索方法

☒ AND検索 ☐ OR検索

検索対象

☒ 数式 ☐ 値

※1)シートが保護されている場合
検索対象は「値」になります

※2)検索対象が「値」の場合
非表示セルは検索されません

☐ 大文字と小文字を区別する

☐ セル内容が完全に同一であるものを検索する

☐ 半角と全角を区別する

結果表示

☒ セル選択 ☐ 一覧作成

検索対象領域: A1:I5001

OK

キャンセル

[検索する文字列入力欄]
検索する文字列を入力する欄です
複数の文字列で AND 検索 や OR 検索を行いたい場合は文字列をスペースで区切ってください

[AND 検索]
複数の文字列を入力した場合に 入力したすべての文字列を含むセルを一致と評価します

[OR 検索]
複数の文字列を入力した場合に 入力したいずれかの文字列を含むセルを一致と評価します

[数式]
数式等のセル内の文字列を検索対象とします シートが保護されている場合は「値」に切り替わります

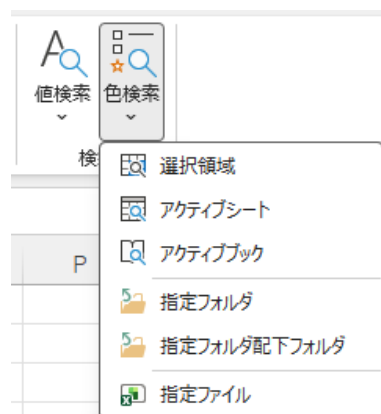
[値]
セルの値（数式等の結果を含む）を検索対象とします 非表示セルは検索されません

[大文字と小文字を区別する]
[セル内容が完全に同一であるものを検索する]
[半角と全角を区別する]

[セル選択]
検索に一致したセルを選択します 「選択領域」コマンド「アクティブシート」コマンドで使用できます

[一覧作成]
検索に一致したセルのアドレスや情報を新規ブックに一覧として出力します

《色検索》



コマンド	説明
選択領域	色検索フォームを表示し 選択している領域から 任意のセル背景色 またはフォント色を検索し セルを選択 または一覧として出力します。 色検索フォームでは セル背景色・フォント色の選択や 検索する色等の設定を行えます。
アクティブシート	色検索フォームを表示し アクティブシートから 任意のセル背景色 またはフォント色を検索し セルを選択 または一覧として出力します。 色検索フォームでは セル背景色・フォント色の選択や 検索する色等の設定を行えます。
アクティブブック	色検索フォームを表示し アクティブブックから 任意のセル背景色 またはフォント色を検索し 一覧として出力します。 色検索フォームでは セル背景色・フォント色の選択や 検索する色等の設定を行えます。
指定フォルダ	色検索フォームを表示し アクティブブックから 任意のセル背景色 またはフォント色を検索し 一覧として出力します。 色検索フォームでは セル背景色・フォント色の選択や 検索する色等の設定を行えます。 検索対象ファイル : ".xlsx", ".xlsm", ".xltx", ".xltm", ".xlsb", ".xls", ".xlt"
指定フォルダ配下フォルダ	色検索フォームを表示し 指定フォルダと その配下フォルダの Excel ブックから 任意のセル背景色 またはフォント色を検索し 一覧として出力します。 色検索フォームや検索対象ファイルは「指定フォルダ」と同様です。
指定ファイル	色検索フォームを表示し指定した Excel ブック（複数選択可）から 任意のセル背景色 またはフォント色を検索し 一覧として出力します。 色検索フォームや検索対象ファイルは「指定フォルダ」と同様です。

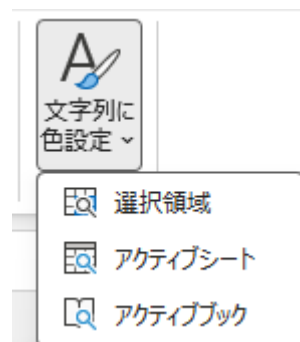
●色検索フォーム

The screenshot shows the '色検索' (Color Search) dialog box with the following sections and callouts:

- 検索対象 (Search Target):** Includes radio buttons for 'セル背景色' (Cell Background Color) and 'フォント色' (Font Color).
 - Callout: [セル背景色] セル背景色を検索対象とします
 - Callout: [フォント色] フォント色を検索対象とします
- 検索する色 (Search Color):** Includes radio buttons for '全ての色' (All Colors) and '指定の色' (Specified Color). It also has 'カラーパレット' (Color Palette) and 'セル参照' (Cell Reference) buttons, and a 'プレビュー' (Preview) section with RGB input fields.
 - Callout: [全ての色] すべての色を検索対象とします
 - Callout: [指定の色] 指定の色を検索対象とします
色は「カラーパレット」で選択するか「セル参照」で指定のセルの色を基にします
- 検索条件 (Search Conditions):** Includes radio buttons for '色のみ' (Color Only), '色と任意の文字列' (Color and Arbitrary Text), and '色と指定の文字列' (Color and Specified Text). It also has a '検索する文字列' (Search Text) input field and a '文字列検索対象' (Text Search Target) section with radio buttons for '数式' (Formula) and '値' (Value).
 - Callout: [色のみ] 色のみを検索対象とします
 - Callout: [色と任意の文字列] 色と任意の文字列が入力されたセルを検索対象とします
検索条件は「文字列検索対象」のみ選択できます
 - Callout: [色と指定の文字列] 色と指定の文字列が入力されたセルを検索対象とします
すべての検索条件を設定できます
- 結果表示 (Result Display):** Includes radio buttons for 'セル選択' (Select Cells) and '一覧作成' (Create List).
 - Callout: [セル選択] 検索に一致したセルを選択します
「選択領域」「アクティブシート」コマンドで使用できます
 - Callout: [一覧作成] 検索に一致したセルのアドレスや情報を新規ブックに一覧として出力します

At the bottom, it shows '検索対象領域: A1:I5001' and 'OK' / 'キャンセル' buttons.

《文字列に色設定》



コマンド	説明
選択領域	セル内文字列色設定フォームを表示し 選択している領域の 任意の文字列に 任意の色を設定します。 セル内文字列色設定フォームでは 対象とする文字列と色の設定を行えます。
アクティブシート	セル内文字列色設定フォームを表示し アクティブシートの 任意の文字列に 任意の色を設定します。 セル内文字列色設定フォームでは 対象とする文字列と色の設定を行えます。
アクティブブック	セル内文字列色設定フォームを表示し アクティブブックの 任意の文字列に 任意の色を設定します。 セル内文字列色設定フォームでは 対象とする文字列と色の設定を行えます。

●セル内文字列色設定フォーム

セル内文字列色設定 - アクティブシート

対象とする文字列

色設定の対象とする文字列を入力する欄です
値検索と違い 複数文字列の設定はできません
また大文字と小文字の区別 全角と半角の区別はしません

・大文字と小文字は区別しません
・全角と半角は区別しません

※数式・数値には 色を設定しません
※スペースには 色を設定しません

設定する色

カラーパレット セル参照

プレビュー

R ***
G ***
B ***

検索対象領域 : A1:I5001

OK キャンセル

[対象とする文字列入力欄]

色設定の対象とする文字列を入力する欄です
値検索と違い 複数文字列の設定はできません
また大文字と小文字の区別 全角と半角の区別はしません

[カラーパレット]

カラーパレットを表示して設定する色を選択します

[セル参照]

セル参照ダイアログから任意のセルを参照します
参照したセルから色を取得します

セルを選択してください

\$A\$1

OK キャンセル

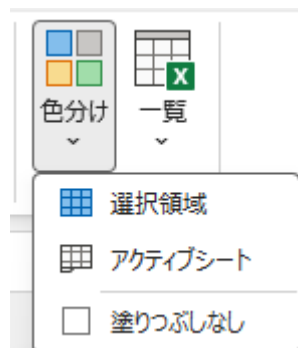
カラーパレット

プレビュー

R 255
G 255
B 255

決定 キャンセル

《重複データ》



コマンド	説明
色分け (選択領域)	選択領域から重複データを検索し 重複データごとにセルを色分けします。 色分けは最大 20 色のため重複するデータが多い場合には色が重なることがあります。
色分け (アクティブシート)	アクティブシートから重複データを検索し 重複データごとにセルを色分けします。 色分けは最大 20 色のため重複するデータが多い場合には色が重なることがあります。
塗りつぶしなし	選択している領域のセル背景色を 塗りつぶしなし に設定します。
一覧 (選択領域)	選択領域から重複データを検索し 一覧として新規ブックに出力します。
一覧 (アクティブシート)	アクティブシートから重複データを検索し 一覧として新規ブックに出力します。

《共通データ》

● 共通データを検索ダイアログ

2つのセル領域を検索

セル領域A

セル領域B

☒ 共通するデータを色分け

☐ 共通するデータを新規ブックに出力

☐ 共通しないデータに色設定

☐ 共通しないデータを新規ブックに出力

OK キャンセル

[セル領域 A]
共通データを確認する 1 つ目のセル範囲を指定します

[セル領域 B]
共通データを確認する 2 つ目のセル範囲を指定します

[共通するデータを色分け]
セル領域 A と B の共通するデータのセルを色分けします

[共通するデータを新規ブックに出力]
セル領域 A と B の共通するデータを一覧として出力します

[共通しないデータに色設定]
セル領域 A と B の共通しないデータのセルに黄色を設定します

[共通しないデータを新規ブックに出力]
セル領域 A と B の共通しないデータを一覧として出力します

コマンド	説明
2つのセル領域 共通するデータを色分け	2つのセル領域で共通するデータのセルを色分けします。 セル領域の比較は同じシートだけでなく シートやブックをまたいで行えます。 色分けは最大 20 色のため重複するデータが多い場合には色が重なることがあります。
2つのセル領域 共通するデータを新規ブックに出力	2つのセル領域で共通するデータを一覧として新規ブックに出力します。 セル領域の比較は同じシートだけでなく シートやブックをまたいで行えます。
2つのセル領域 共通しないデータに色設定	2つのセル領域で共通しないデータのセルに黄色を設定します。 セル領域の比較は同じシートだけでなく シートやブックをまたいで行えます。
2つのセル領域 共通するデータを新規ブックに出力	2つのセル領域で共通しないデータを一覧として新規ブックに出力します。 セル領域の比較は同じシートだけでなく シートやブックをまたいで行えます。

《画像保存》



コマンド	説明
選択範囲を画像保存	選択領域を画像で出力します。 出力対象形式 : "png", "jpg", "gif", "bmp", "tif"
画像保存設定	[選択範囲を画像保存] 設定フォームを表示します。 フォームで 保存の方法やファイル形式等の設定を行います。

● [選択範囲を画像保存] 設定フォーム

【選択範囲を画像で保存】設定

☒ 名前を付けて保存

☐ 自動でファイル名をつけて保存

保存場所

☒ デスクトップ

☐ 指定のフォルダ

参照

保存形式

☒ PNG ☐ JPG ☐ GIF ☐ BMP ☐ TIF

☒ 処理終了メッセージ

OK キャンセル

保存方法の選択

[名前を付けて保存]

「選択範囲を画像保存」コマンドをクリックすると
「名前をつけて保存」ダイアログボックス表示されます

[自動でファイル名をつけて保存]

「保存場所」に指定したフォルダに自動で名前を付けて
画像を保存します

「保存場所」の「指定フォルダ」が見つからない場合は
「名前をつけて保存」ダイアログボックスが表示されます

[デスクトップ]

「自動でファイル名を付けて保存」を選択している場合
デスクトップに画像を保存します

[指定のフォルダ]

「自動でファイル名を付けて保存」を選択している場合
「参照」で指定したフォルダに画像を保存します

保存形式の選択

[処理終了メッセージ]

画像を保存したメッセージの有無の設定です
チェックを入れている場合にはメッセージが表示されます

《ファイル》



コマンド	説明
リストアップ	指定フォルダおよび配下フォルダ内のサブフォルダ・ファイルを一覧として出力します。
情報取得	指定フォルダ内のファイル名や更新日時等の情報を一覧として出力します。
リネーム	[ファイル リネーム] フォームを表示し、指定フォルダ内のファイル名をまとめて変更します。 フォームでは、対象とするファイルを選択し、変更後のファイル名を設定します。 《変更後のファイル名設定の主な機能》 ・セル参照：セルを参照し参照したセルの値を設定します。 ・任意入力：任意の入力値を設定します。 ・ランダム：指定した桁数のランダム値（半角英数）を設定します。 ・連番：（任意の文字列）＋連番＋（任意の文字列）といった形で連番を設定します。 ・文字列追加：ファイル名の前後に任意の文字列を追加します。 ・文字列挿入：ファイル名に任意の文字列を挿入します。 ・文字列置換：ファイル名から任意の文字列を検索し置換します。 ・文字列拔出：ファイル名から文字列を抜き出します。

● [ファイル リネーム] フォーム

ファイル リネーム

選択フォルダパス
C:\Users\# [REDACTED]

参照

[参照]
対象とするフォルダを選択します

変更対象一覧：ファイル名の変更対象一覧です 変更対象としないファイルは [アイテム除外] や [条件で抽出] で 一覧 から除外してください アイテム数：17 / 17

☐ ファイル名	変更後ファイル名	拡張子	更新日時	サイズ(KB)	ファイル名文字数
☐ P4290353	001_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:32:08	3440	8
☐ P4290355	002_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:34:12	2974	8
☐ P4290356	003_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:34:54	3622	8
☐ P4290357	004_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:38:08	3594	8
☐ P4290360	005_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:40:00	3425	8
☐ P4290361	006_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:41:20	3101	8
☐ P4290362	007_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:43:42	3826	8
☐ P4290363	008_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:45:40	3420	8
☐ P4290364	009_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:45:56	3891	8
☐ P4290366	010_Image_20260628	JPG	2025/04/29 10:49:48	3515	8
☐ P4290367	011_Image_20260628	JPG	2025/04/29 11:01:04	3331	8
☐ P4290368	012_Image_20260628	JPG	2025/04/29 11:25:48	2935	8
☐ P4290371	013_Image_20260628	JPG	2025/04/29 11:27:46	3200	8
☐ P4290372	014_Image_20260628	JPG	2025/04/29 11:32:08	3278	8
☐ P4290373	015_Image_20260628	JPG	2025/04/29 11:32:46	3446	8
☐ P4290375	016_Image_20260628	JPG	2025/04/29 11:36:54	3839	8
☐ P4290379	017_Image_20260628	JPG	2025/04/29 11:49:36	3396	8

一覧リセット

[↑]
選択アイテムを一つ上に移動します

[↓]
選択アイテムを一つ下に移動します

アイテム除外

[アイテム除外]
選択アイテムを一覧から除外します

抽出オプション（一覧から条件に一致するアイテムを抽出します）

ファイル名 に を ☐ 含む ☐ 含まない

一覧をリセット後 抽出

一覧をリセットせず 抽出

条件で抽出

[条件で抽出]
抽出オプションエリアを表示します

変更後ファイル名設定

各機能で変更後のファイル名を設定します

基本操作 | 連番設定 | 文字列追加 | 文字列挿入 | 文字列置換 | 文字列抽出

☒ すべてのアイテム
☐ 選択アイテム

元に戻す

コピー：ファイル名 → 変更後ファイル名

ランダム値 桁数 8

変更後ファイル名クリア

セル参照 → 変更後ファイル名

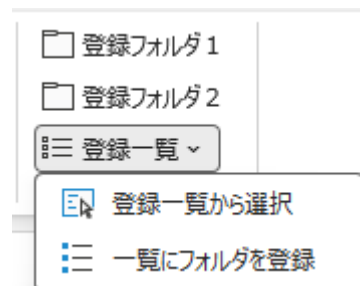
変更後ファイル名編集

☒ 数値（半角）
☒ アルファベット（半角）

リネーム実行

[リネーム実行]
一覧に基づきリネームを実行します
[ファイル名] → [変更後ファイル名]

《フォルダ》



コマンド	説明
登録フォルダ 1	1 つ目に登録しているフォルダをエクスプローラーで表示します。 フォルダの登録は [登録一覧] > [一覧にフォルダを登録] から行います。
登録フォルダ 2	2 つ目に登録しているフォルダを選択します。 フォルダの登録は [登録一覧] > [一覧にフォルダを登録] から行います。
登録一覧から選択	登録一覧から選択 登録したフォルダの一覧を表示し その一覧で選んだフォルダをエクスプローラーで表示します。
一覧にフォルダを登録	フォルダを登録するフォームを表示します。 登録フォームでは 30 のフォルダを登録できます。

●フォルダ選択フォーム

「登録一覧から選択」コマンドをクリックすると表示されるフォームです。

登録しているフォルダを一覧から選び「選択」ボタンをクリックすると選んだフォルダをエクスプローラーで表示します。

フォルダ選択

No.	フォルダ名	メモ
1	Program Files	プログラムファイルフォルダ
2	(未登録)	
3	(未登録)	
4	(未登録)	
5	(未登録)	
6	(未登録)	
7	(未登録)	
8	(未登録)	
9	(未登録)	
10	(未登録)	

フォルダパス
C:\Program Files

選択

キャンセル

選択したセルアドレスを選択します

フォームを終了します

●フォルダ管理

【一覧にフォルダを登録】 コマンドをクリックすると表示されるフォームです。このフォームでフォルダの登録・編集・クリアを行います。

このフォームで登録した【登録フォルダ 1】と【登録フォルダ 2】は、【登録フォルダ 1】 コマンド、【登録フォルダ 2】 コマンドに対応するフォルダになります。

フォルダ管理

No.	フォルダ名	メモ
1	Program Files	プログラムファイルフォルダ
2	(未登録)	
3	(未登録)	
4	(未登録)	
5	(未登録)	
6	(未登録)	
7	(未登録)	
8	(未登録)	
9	(未登録)	
10	(未登録)	

フォルダパス
C:\Program Files

フォルダ追加・編集 クリア メモ追加・編集 登録 キャンセル

登録情報表示エリア

選択した項目を上・下に移動します

【フォルダ追加・編集】
フォルダ選択ダイアログボックスから
フォルダを選択します

【クリア】
選択項目の設定内容をクリアします

【メモ追加・編集】
選択項目にメモを追加、またはメモを
編集します

【登録】
設定内容を登録します

【キャンセル】
設定内容を登録せずにフォームを
終了します

《オプション》



コマンド	説明
情報	ブラウザを起動し nExTools アドインの web サイトを表示します。 インターネットに接続されていない場合やネットワークが制限されている環境等では情報を表示できません。
設定	設定フォームを表示します。 設定フォームから設定データのクリアやバックアップファイルを作成します。

● 設定フォーム

設定

設定データのクリア

次の機能の設定データ(※)をクリアします。

☐ 選択範囲を画像で保存	全て選択 データクリア
☐ 領域アドレス管理	
☐ シート名管理	
☐ パスワード管理	
☐ フォルダ管理	
☐ 値検索	
☐ 色検索	
☐ 文字列に色設定	
☐ ファイルリネーム	
☐ シートリネーム	

(※) 設定データ例
・シート名管理：シート名、メモ
・値検索：検索文字列、設定情報等

バックアップファイル

バックアップ作成	設定データのバックアップファイルを作成します。
バックアップ読込	バックアップファイルを読み込みます。 ※設定データが存在する場合 データを上書きしますので気を付けてください

nExTools : バージョン 1.1.0

キャンセル

機能一覧表示・選択エリア

設定データを利用する機能の一覧です

データをクリアする場合には対象の機能を選択します

[全て選択]

機能一覧表示・選択エリアの項目を全て選択します

[データクリア]

選択した項目のデータをクリアします

[バックアップ作成]

設定データのバックアップファイルを作成します

[バックアップ読込]

作成したバックアップファイルを読み込みます

設定データについて【重要】

各機能の設定データは端末のレジストリに保存されます。

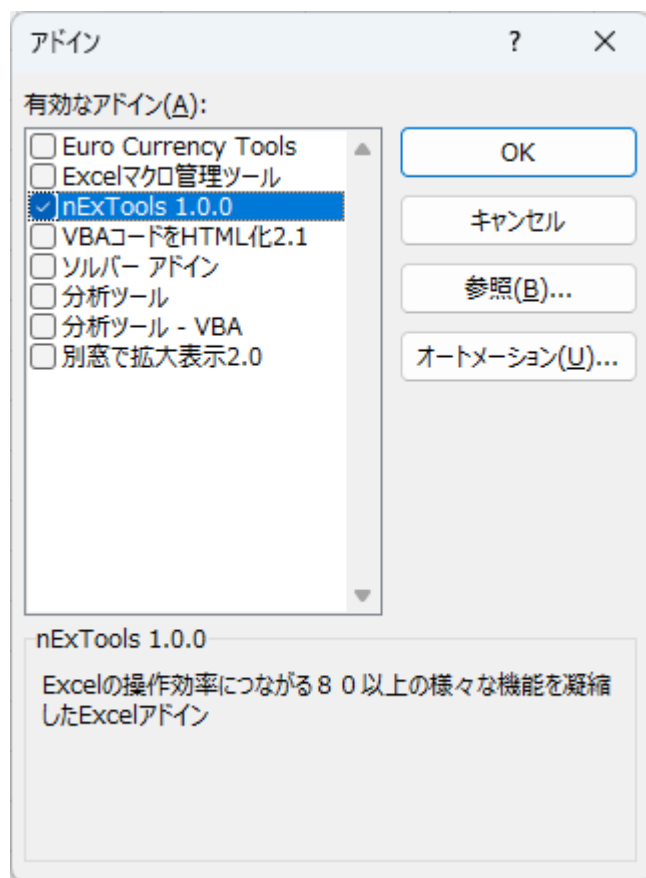
そのためバージョンアップした nExTools アドイン を同じ端末を使用する場合、設定データは継承されます（都度バックアップファイルを作成する必要はありません）。

そのような仕様のため nExTools アドインをアンインストールする場合、アンインストール前に設定データをクリアしてください。

■ アドインマネージャー

nExTools アドインの組み込み・組み込み解除はアドインマネージャーで行います。

● アドインマネージャー



アドインマネージャーには、インストールされているアドインが、一覧表示されます。

Excel に組み込んでいるアドインにはチェックが入っており、チェック外すことにより、組み込みの解除を行えます。

アドインマネージャーの表示手順

- ① [ファイル] タブをクリックする
- ② [オプション] をクリックする → Excel オプション画面が表示される
- ③ Excel オプション画面の [アドイン] 項目を選択し [設定] ボタンをクリックする

なお、キー操作でアドインマネージャーを表示するには、

シート上で **[Alt]** → **[T]** → **[I]** の順番にキーを押します。

■バージョン情報・免責・問い合わせ等

Version 1.1.3 2026/08/01 バージョンアップ ・ [色検索] 機能改修 特定の条件下で 数式非表示設定セルがシート保護時に検索対象外と不具合修正
[条件で選択] > [オブジェクト] 機能改修 オブジェクト選択後に不要なメッセージが表示される不具合修正

Version 1.1.2 2026/07/27 バージョンアップ ・ [シート関連] > [シート名] > [目次作成] 機能を追加

追加機能：アクティブブックの目次シートを作成

目次シートから各シートへはリンクで移動可能

- ・ [セル移動・リサイズ] > [アドレスコピー] に次のコマンド追加

[選択領域(R1C1：絶対参照)] [選択領域(R1C1：相対参照)]

[選択領域列番号] [選択領域列番号(数値)] [選択領域行番号]

[コンマ区切り] メニュー

- ・ [シート選択] > [複数選択] 機能追加

追加機能：シート一覧フォームで複数のシートを一括選択

- ・ [書式] グループ名称変更 → [書式・編集]

- ・ [書式・編集] に次のコマンドを追加

[条件付き書式] [書式] [クリア] [入力規則] [検索と選択] (それぞれ既存機能)

[セルの結合] (既存機能 と ツール機能)

- ・ [書式・編集] > [セルの結合] に次の機能を追加

追加機能： [セル結合の解除と値の埋め尽くし]

結合されているセルを解除し、結合していたセルの値を解除後の各セルに設定

[連続する同じ値のセル結合(縦)]

選択した 1 列の中で連続する同じ値のセルをまとめて結合

[連続する同じ値のセル結合(横)]

選択した 1 行の中で連続する同じ値のセルをまとめて結合

・リネーム機能でのセル参照で他ブックのセルを参照した場合の不具合修正

Version 1.1.1 2026/07/15 バージョンアップ ・ [ファイル] > [リネーム] ファイルリネームフォームがシートリネームフォームとして起動する不具合修正

Version 1.1.0 2026/07/12 バージョンアップ ・ [シート関連] > [シート名] > [シート リネーム] 機能を追加

追加機能：アクティブブックのシートを一括リネーム

連番設定、シート名に任意の文字列追加・挿入・置換、セル参照 等

・ [シート関連] > [全シート保護] メニューコマンド変更・追加

・ [セル選択] > [条件で選択] メニュー内コマンド変更・追加

Version 1.0.9 2026/06/28 バージョンアップ ・ [ファイル] > [リネーム] 機能を追加

追加機能：指定フォルダ内のファイルを一括リネーム

連番設定、ファイル名に任意の文字列追加・挿入・置換、セル参照 等

Version 1.0.8 2026/06/14 バージョンアップ ・ [ファイル] > [リストアップ] 検索進捗フォームの挙動修正

Version 1.0.7 2026/06/06 バージョンアップ ・ [値検索] ・ [色検索] に機能を追加

追加機能：[指定ファイル]：ファイル選択ダイアログボックスで指定したファイルを検索（複数選択可）

・ [値検索] ・ [色検索] の [指定フォルダ配下フォルダ] での Excel ファイル検索時に確認フォームを表示

・ [セル選択] > [条件で選択] の実行挙動修正

・ [画像保存] > [選択範囲を画像保存] 時に不要なメッセージが表示される不具合修正

Version 1.0.6 2026/05/26 バージョンアップ ・ [カラーパレット] 表示時に発生する不具合修正

・ [検索] > [値検索] ・ [色検索] のフォルダ内検索時の動作修正

Version 1.0.5 2026/05/24 バージョンアップ ・ 特定の条件下で [値検索] ・ [色検索] のフォルダ関連検索した場合にアクティブブックが閉じる不具合を修正

・ [値検索] ・ [色検索] のフォルダ関連検索で一致がない場合にも検索対象一覧を出力

・ [シート関連] > [シート名コピー] に機能を追加

追加機能：[ブック名コピー]：アクティブブック名をクリップボードにコピーする

Version 1.0.4 2026/05/20 バージョンアップ ・ [登録領域 1] ・ [登録領域 2] コマンドで発生する不具合を修正

Version 1.0.3 2026/05/17 バージョンアップ ・ [色設定] > [文字列に色設定] 機能で色を設定する処理の不具合修正

- ・ [共通データ] > [2つのセル範囲] に機能を追加

追加機能： [共通しないデータに色設定]：2つの選択領域の共通しないデータに黄色を設定

[共通しないデータを新規ブックに出力]：2つの選択領域の共通しないデータをファイルに出力

- ・ [セル選択] > [条件で選択] の機能を削除

削除機能： [アンロックセル(アクティブシート)]：アクティブシートのアンロックセルを選択

- ・ [ファイル] > [ファイルリストアップ] のリストアップ項目に「ファイル更新日」「ファイルサイズ」を追加

Version 1.0.2 2026/03/29 バージョンアップ ・ nExTools の関数がワークシート関数として表示される不具合を修正

- ・ [セル選択] > [条件で選択] に機能を追加

追加機能： [アンロックセル(選択範囲)]：選択領域のアンロックセルを選択

[アンロックセル(アクティブシート)]：アクティブシートのアンロックセルを選択

Version 1.0.1 2026/03/13 バージョンアップ ・ 「保護ビュー」での各機能表示メッセージ修正

- ・ 値検索フォームで常に「数式」が選択される不具合修正

- ・ [重複データ] > [色分け] > [塗りつぶしなし] の機能未設定を修正

Version 1.0.0 2026/02/28 公開

動作確認

Windows11

Microsoft 365 MSO(バージョン 2511～) 32bit/64bit

著作権

「nExTools_1.1.3.xlam」「アドインインストール支援.xlsm」はフリーソフトですが、著作権は放棄していません。無断での再配布等はやめてください。

免責

「nExTools_1.1.3.xlam」「アドインインストール支援.xlsm」の開発には十分に気を付けていますが、使用により不具合が生じたとしても責任は負いません。
ツールのご使用はご自身の判断でお願いします。

問い合わせ先 他

問い合わせ : 問い合わせ、コメント、相談等ありましたら [▶こちらより](#) お願いします。

バグ報告・要望 : バグ報告・要望がありましたら [▶こちらより](#) お願いします。

ツール開発者サイト : [Excel Tips for Learners](#)

[nExTools アドイン](#)

開発者 : 坂江